

事務事業名		被災者生活再建支援事業		所属部	防災部	所属課	くらし安全室
総合計画体系	政策名	政策外		所属G	くらし安全G	課長名	室長 加藤信也
	施策名	施策外		担当者名	加藤信也	電話番号	0854-40-1027
	目的対象	意図				(内線)	2352
	基本事業	その他		予算科目	0:1:1:5:0:1 2:0:0:5:1:3	大事業名 中事業名	災害救助事業 被災者生活再建支援事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
令和3年7月豪雨により住宅に被害を受けた世帯	住宅の補修等により生活を再建する。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (3 年度 ~ 6 年度)	・令和3年7月豪雨災害により住宅に被害を受けた世帯に対し生活再建支援金を支給する事業。(り災証明発行件数:全壊1件、大規模半壊2件、中規模半壊2件、半壊10件、準半壊8件、一部損壊100件、計123件) ・島根県被災者生活再建支援制度の適用により、県補助5/10、(公財)島根県市町村振興協会助成4/10を財源として充当。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
・支援金申請件数:21件 ・支援金支給額:8,711千円 ※住宅の再建に係る支援金の申請期間は、被災した日から37か月間。	・島根県被災者生活再建支援制度の対象とならない被害程度(準半壊に至らない・一部損壊)の世帯に対し、市独自に支援を実施。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア り災証明発行件数	件			123	-
イ 支援金申請世帯数	件			21	29
ウ 支援金支給額	千円			8,711	15,000
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
被災者生活再建支援金 8,711千円		財源内訳	国庫支出金	千円				
【財源】			県支出金	千円			3,373	5,500
・島根県被災者生活再建支援補助金(5/10):3,373千円			地方債	千円				
・(公財)島根県市町村振興協会交付金(4/10):2,698千円			その他	千円			2,698	4,400
			一般財源	千円			2,640	5,100
		事業費計	千円		0	0	8,711	15,000

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	被災者生活再建支援金の支給により、被災者の速やかな生活再建を支援した。
② 事業実施するうえでの課題	被災者生活再建支援金は、住宅の被害程度や被災した住宅の再建方法によって支援額が設定されている。県の制度では被害程度が準半壊以上の場合に支援対象となるが、準半壊に至らない場合には対象とならない。
③ 課題解決に向けた改革改善等	・準半壊に至らない被害程度(一部損壊)の世帯に対し、市独自に支援金を設定した。 ・しかし、被災した住宅の補修等が発生しない場合には支援金の支給対象とならないため、り災証明による被害程度が一部損壊であった世帯が100件あったのに対し、申請件数は11件に留まった。